

芽室町議会ICT推進基本計画

【議会の見える化・会議効率化・政策形成力向上を目指して】



令和2年3月改訂

芽室町議会

芽室町議会ICT推進基本計画

【議会の見える化・効率化を目指して】

第1章 総論

1 【計画策定の背景】

本町議会では、平成25年3月に「町民に開かれた町議会」の実現に向けて、芽室町議会基本条例を全会一致で可決し、同年4月1日に施行した。その条例を具体的に進めるH25～28年度の議会活性化計画上では、情報発信と情報通信技術（ICT）を推進する方針を盛り込み、実行化に努めてきた。

議会は、本町議会サポーターの若生幸也氏の助言を仰ぎながら、平成27年に「芽室町議会ICT推進基本計画」を策定し、以降、一層の町民への議会情報共有と情報通信技術の推進を図るものである。

なお、本計画は、「芽室町役場ICT計画」と連携と調和をもって推進するものとする。

※芽室町議会基本条例

（議会広報の充実）

第9条 議会は、町政に係る論点・争点の情報を、議会独自の視点から町民に対して周知します。

2 議会は、情報通信技術（ICT）の発達をふまえた多様な広報手段を活用し、多くの町民が行政に関心を持つよう議会広報活動に努めます。

2 【計画策定の目的】

この計画は、本町議会の政策形成過程に町民が深く関わる機会を得るとともに、オープン化（透明、参加、協働）、会議の効率化、業務の合理化、議会および議員の政策形成力の向上を図るための有効手段として、ICT技術を積極的に活用することを目的に策定するものである。

また、初期の計画策定以降の技術導入、情報通信技術や庁舎建設に伴う議事環境の変化に対応すべく、適宜、計画の見直しを行うものである。

第2章 基本フレーム

1 【基本的な考え方】

本計画の具現化にあたっては、町民に対して議会の最新情報の提供と議会内（議員間）情報の一元化を図り、議会および議員活動の積極的展開と事務の合理化・効率化を推進するとともに、町民との意見交換などに活用し、議会のオープン化の実現を果たすものである。

芽室町議会 ICT 推進基本計画は、次の5点を基本事項とする。

- | | |
|-----|---------------------------|
| (1) | 議会情報を、町民に分かりやすく提供する。 |
| (2) | 町民の議会への関心の喚起と参加機会の拡大を図る。 |
| (3) | 会議を効率化し、議会活動の積極的展開を図る。 |
| (4) | 議会関連事務の資源軽減化、合理化、効率化を進める。 |
| (5) | 議会および議員の政策形成力の向上を図る。 |

第3章 事業の展開

1 【ハード面での計画事業】

(1) クラウド化と議会システムの構築（地域情報と行政情報推進）

	～Ver.4	Ver.5
①データのクラウド化	H28年度以降	H28年度済
②本会議場システム構築と実施	H29年度以降	R2年度
③委員会室システム構築と実施	H27年度導入済	H27年度済
④タブレット端末による会議の実施	H28年度以降	H28年度済

(2) 機器及びシステムの新規・更新整備（地域情報と行政情報推進）

	～Ver.4	Ver.5
①議案書等の電子化を図るため、タブレット端末を全議員および事務局員に配布し、積極的活用を図る	H28年度以降	H28年度済
②本会議場の有線マイク交換	H27年5月導入済	H27年度済
③委員会室の有線マイク交換	H25年12月導入済	H27年度済
④本会議場のカメラ・マイク連動型システム導入	H28年度以降	H28年度済

⑤本会議場の大型ディスプレイ設置	H29年度以降	R2年度
⑥本会議場の電子採決投票システム導入 (出席数・発言時間等)	H29年度以降	R2年度
⑦本会議場の議事録作成システム導入	H29年度以降	R3年度以降
⑧本会議場におけるプレゼンテーション ツールの導入	H29年度以降	R2年度
⑨委員会におけるプレゼンテーションツ ールの整備	H27年度導入済	H27年度済

(3) 庁舎建設を見据えた移動費の積算 (行政情報推進)

	～Ver.4	Ver.5
①本会議場・委員会室機器・配線等移設作 業 (本会議場→委員会室)	H34年度庁舎建設 時	R2年度

2 【ソフト面での計画事業】

(1) 町民との情報共有の拡充とホームページ (地域情報推進)

	～Ver.4	Ver.5
①議会ホームページの充実化	H26年3月実施済	H26年度済
①-2 ホームページのクラウド化	—	R3年度以降
②本会議のインターネット(ライブ・録画) 中継システム等のリニューアル	H26年3月一部実 施済 H28年度以降	H26年度済 R2年度
③画質向上の見直し(ハイビジョンカメラ 設置)	H28年度以降	R2年度
④議事録と録画の連携 (議会ホームペー ジ)	H26年3月実施済 H29年度以降	H26年度済 R3年度以降
⑤委員会、全員協議会のインターネット (ライブ・録画) 中継	H25年8月実施済	H25年度済
⑥スマートデバイス化	H29年度以降	R2年度以降
⑦会議記録と録画配信の連携	H25年5月実施済 H29年度以降	H25年度済 R3年度以降
⑧議会SNS推進 (Facebookアカウント取 得)	H25年5月実施済	H25年度済
⑨議会SNS推進 (LINEアカウント取得)	H26年7月実施済	H26年度済

⑩議会SNS推進 (twitter公式アカウント取得)	H26年8月検討済	H26年度済
⑪議会への政策提案用フォームの設定	H26年一部・H28導入	H26年度済
⑫一般質問時のプレゼンテーションツールの利用	H29年度以降	R2年度
⑬委員会等の会議資料の事前公開	H26年3月実施済	H26年度済
⑭議員全員がWebサイトを持つ支援体制確立	H29年度以降	R3年度以降
⑮議員個人のWebサイトリンク	H28年度以降	R3年度以降
⑯議会ホームページのCMS化	H26年3月一部実施済	H26年度一部
	H28年度以降	R3年度以降
⑰議会報告会のインターネット公開・検討	H28年度試行	R3年度以降
⑱タブレット端末による会議(ミーティング)	H28年度以降	R1年度以降

(2) 町民参加による議会運営 (地域情報推進)

	～Ver.4	Ver.5
①会議を傍聴した町民または、報告会に参加した町民、あるいはインターネットで会議を視聴した町民からの意見を議会ホームページに公表し、議会運営に反映させる。	H28年度以降	H28年度一部
②議会SNSによる町民意見等の聴取	H26年9月一部実施	H26年度一部

(3) 議員の情報活用能力及び活用環境の向上 (行政情報推進)

	～Ver.4	Ver.5
①タブレット端末を利用した情報収集・発信力の向上	H28年度以降	H28年度済
②SNSによる議会アンケートの実施(SSL)	H26年度試行 H28年度導入	H28年度済
③新聞記事検索データベースの活用	H27年度試行 H28年度導入	H27年度試行

④会議録検索システムHP連動	H25年6月実施済	H25年度済
⑤先例集、町例規、会議録（本会議、委員会）索引、意見書・決議索引、図書室蔵書索引、執行機関で作成した各種計画書等資料の索引等の電子化を図る。	H28年度	H28年度済
⑥議員限定アクセス権の設定	H26年度導入	H26年度済
⑦委員会所管事務調査等の記録と情報共有化	H27年度試行	H28年度済
⑧PDF環境の充実（検索・アクロバット）	H28年度以降導入	H28年度済 (CubePDF)
⑨フォームを活用した町民等意向反映	—	R1年度済

（４） 議会内のペーパーレス化の推進（行政情報推進）

	～Ver.4	Ver.5
①会議通知・各種式典等の案内通知の電子メール化	H23年4月一部実施済 H28年度以降導入	H28年度済
②タブレット端末による会議通知・各種式典等の案内通知	H28年度以降導入	H28年度済
③タブレット端末による一般質問通告	H28年度以降導入	R3年度以降
④予算書・決算書の議会ホームページ掲載	実施済	実施済
⑤タブレット端末への予算書・決算書の議会HP掲載（試行）	H28年度以降	H28年度済
⑤タブレット端末化による例規集掲載（ペーパーレス）	H28年度以降	H28年度済
④会議録の電子化	H25年5月実施済	H25年度済
⑥議案書の電子化	H26年3月実施済	H26年度済
⑦委員会におけるプレゼンテーションツールの整備（プロジェクター・スクリーンの活用）	H27年度導入済	H27年度済
⑧執行機関提出資料の電子化	H28年度導入	H28年度済
⑨先例集、町例規、会議録（本会議、委員会）索引、意見書・決議索引、図書室蔵書索引、執行機関で作成した各種計画書等資料の索引等の電子化を図る。	H28年度導入	H28年度済

3 【セキュリティ対策】

計画の実施に当たっては、適切なセキュリティ対策を講じるものとする。

4 【財源措置と計画の実行化】

- (1) 予算を伴う計画については、芽室町議会基本条例第12条の規定に基づき、議会が実行計画を策定のうえ、ヒアリング結果を踏まえて予算要求する。
- (2) 情報通信技術の発達を踏まえ、常に時代に適合した事業の推進を図るため、毎年度のローリングを経て、実行計画に計上する。

H28－H30 議会 ICT 整備事業費実績

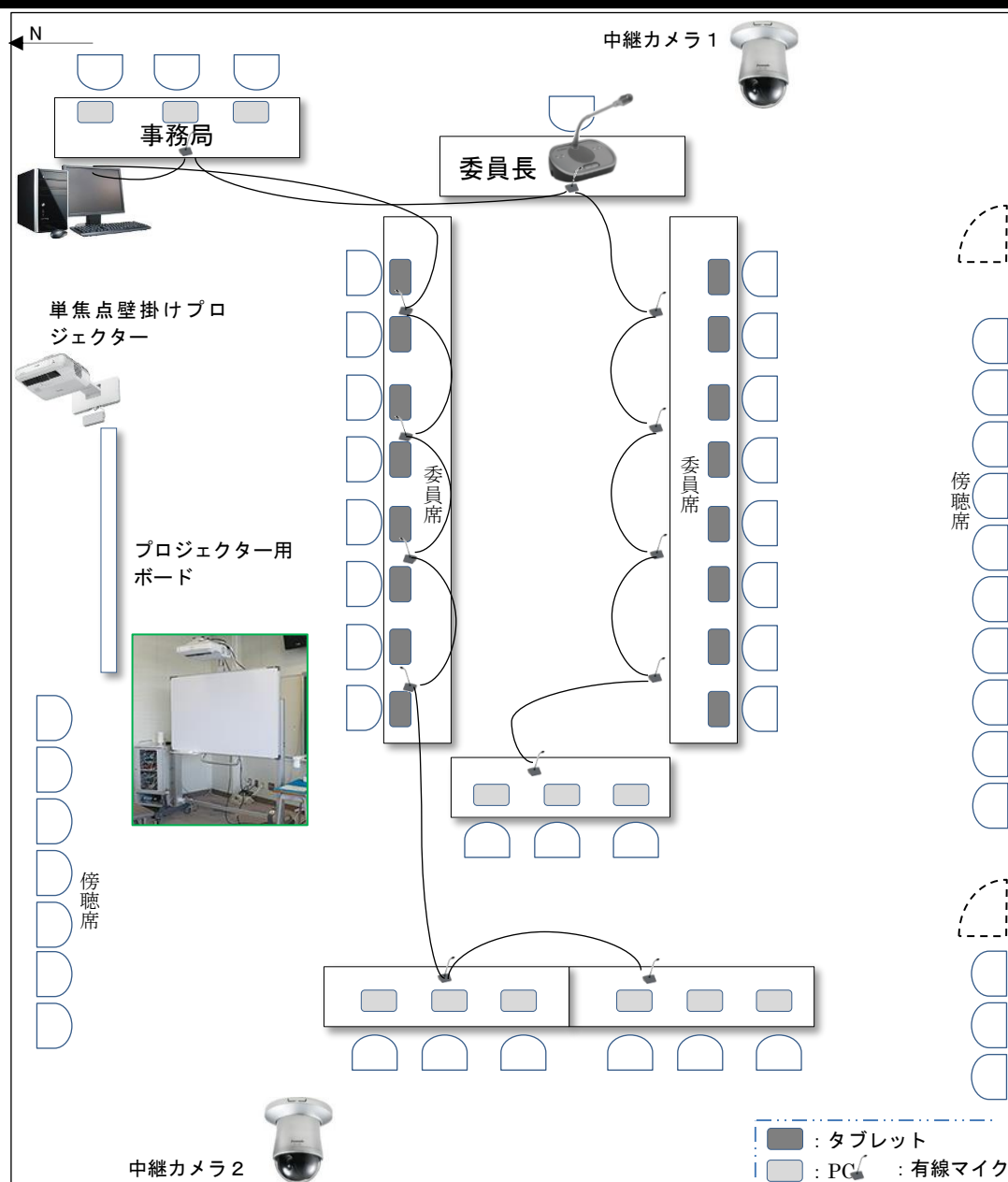
	整備項目	概要	H28費用(千円)	H29費用(千円)	H30費用(千円)
1	地域情報1 データクラウド 化(単年)	議会ホームページ関連 茅室町役場に付随(管 理業務委託)	908	908	908
		議会単独・ペーパーレ ス会議システム導入 (初期設定・使用料) (H28)	1,691	1,556	1,556
2	地域情報2 ホームページの 活性化	アクセシビリティ対応 (H28)	308	454	400
		カウンター設置(H28)	0	0	0
	地域情報3 中継・録画シス テムの更新(7年目 更新期)	中継・録画システム一 式、議場カメラ・マイク 音響システム一式 (H28)	6,696	0	0
		議会中継システム保守 点検委託	260	260	260
3	地域情報4 議会SNSの推進	議会 facebook、LINE、 twitter、町民意見受付 フォーム設置(SSL証 明書)(H28)	-	-	-
4	行政情報1 ペーパーレス・ 会議の可視化(プ レゼン)・効率化	委員会室システム (H27)	-	-	-
		通信費用	1,913	1,927	1,467
		アクロバットソフト (検索汎用)(H28)	0	0	0
5	電子図書(議員 NAVI)(単年)	使用料(議員 NAV1 ラ イセンス)	191	208	208
計			11,990	5,313	4,799
3か年計			22,102		

R1-R3 議会 ICT 新規・継続事業計画概要（案）

	整備項目	概要	R1費用(千円)	R2費用(千円)	R3費用(千円)	
1	地域情報1 データクラウド 化(継続)	議会ホームページ(管 理業務委託)	942	951	951	
		ペーパーレス会議シス テム使用料[更新]	1,570	1,584	1,584	
2	地域情報2 ホームページ更 新・改善	議会ホームページ更新 (クラウド化・完全 CMS化)	-	-	2,796	
		地域情報3 中継・録画シス テムの更新	議場システム更新(中 継・録画システム一式、 議場カメラ・マイク音 響システム一式)[新庁舎 関連]	-	1,710 37,620	-
			議会中継 HLS 配信[新 庁舎関連]	-	455	-
			議会中継システム保守 点検委託	262	264	264
3	地域情報4 議会 SNS の推進	議会 facebook、LINE、 twitter、町民意見受付 フォーム設置	0	0	0	
4	行政情報1 ペーパーレス・ 会議の可視化(プ レゼン)・効率化	委員会室システム(庁 舎移転移行含む)[新庁 舎関連]	-	1,792	-	
		委員会室プレゼンテー ションツール導入	-	883	-	
		本会議場プレゼンテー ションツール導入・大 型ディスプレイ設置[新 庁舎関連]	-	(議場システ ムに含む)	-	
		本会議場電子採決投票 システム導入(出席数・ 発言時間等)[新庁舎 関連]	-	(議場システ ムに含む)	-	
		通信費用	1,256	1,299	1,299	
		タブレット端末更新費	-	275	-	
5	電子図書	議員 NAV1 ライセンス	210	212	212	
計			4,240	47,045	7,106	
3か年計			58,391			

※議会ホームページ管理業務委託額(保守含む)は移行時期により流動的

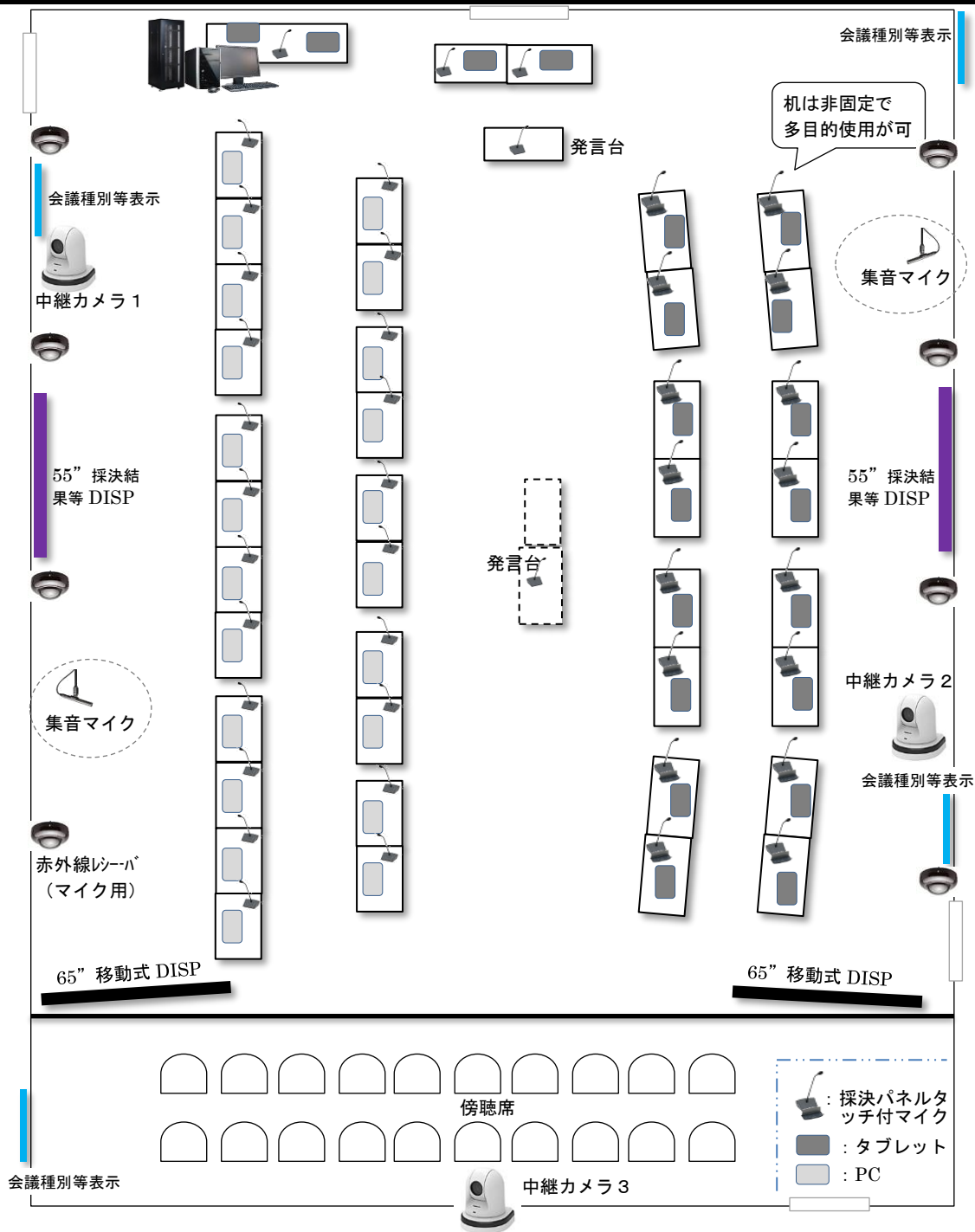
R3 以降 委員会室の ICT システム



- ・タブレット端末導入
→ペーパーレス化・省資源化・コスト低減、会議の効率化・議員間討議の充実
- ・プロジェクター・スクリーン導入により資料を視覚化
- ・インターネット中継・録画配信も連動し視覚化

- ・単焦点壁掛けプロジェクター（又は移動式液晶モニター）活用で資料の視覚化を促進
- ・2台カメラによりインターネット中継・録画映像を充実

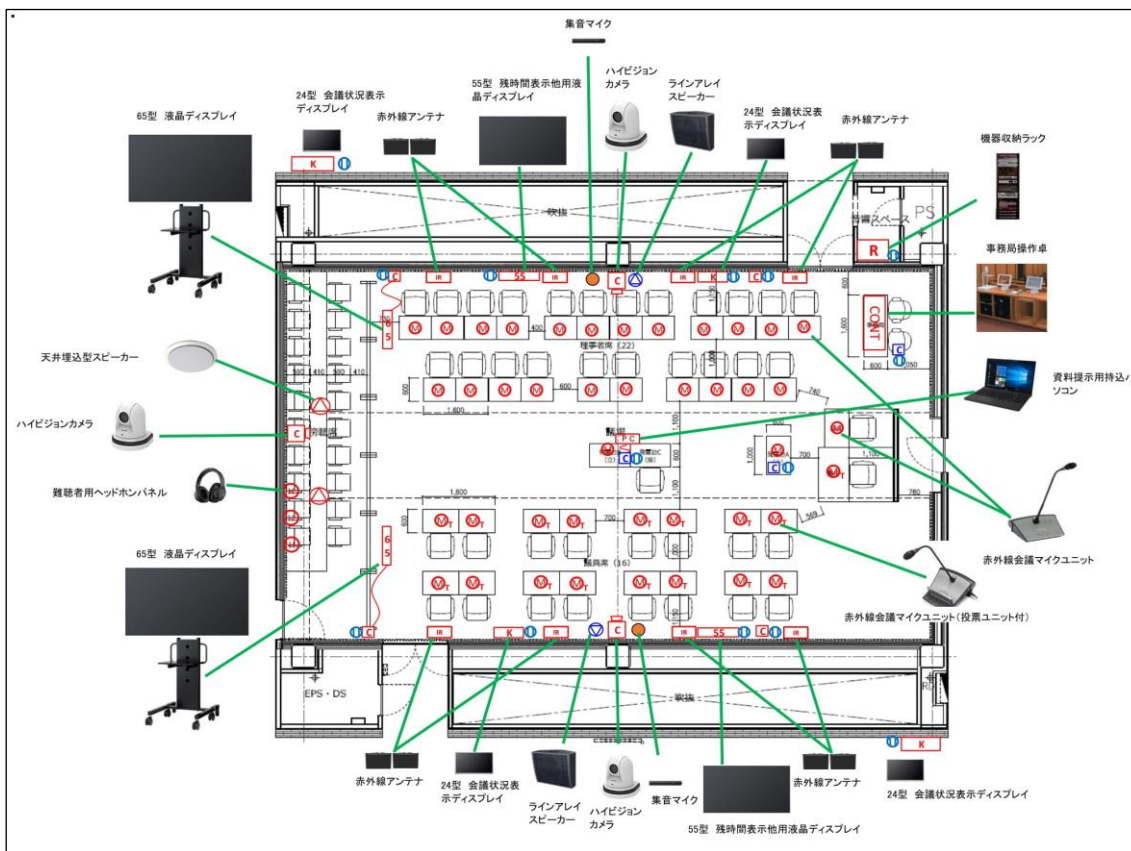
R3以降 本会議場のICTシステム



・タブレット端末導入
 →ペーパーレス化・省資源化・コスト低減、会議の効率化・議員間討議の充実
 ・インターネット中継・録画配信も連動し視覚化

・電子採決投票システム導入により議員表決を明確化・公開性向上
 ・大型モニター導入により資料を視覚化

■芽室町議会 本会議場音響・映像・議会運営機器 全体整備図



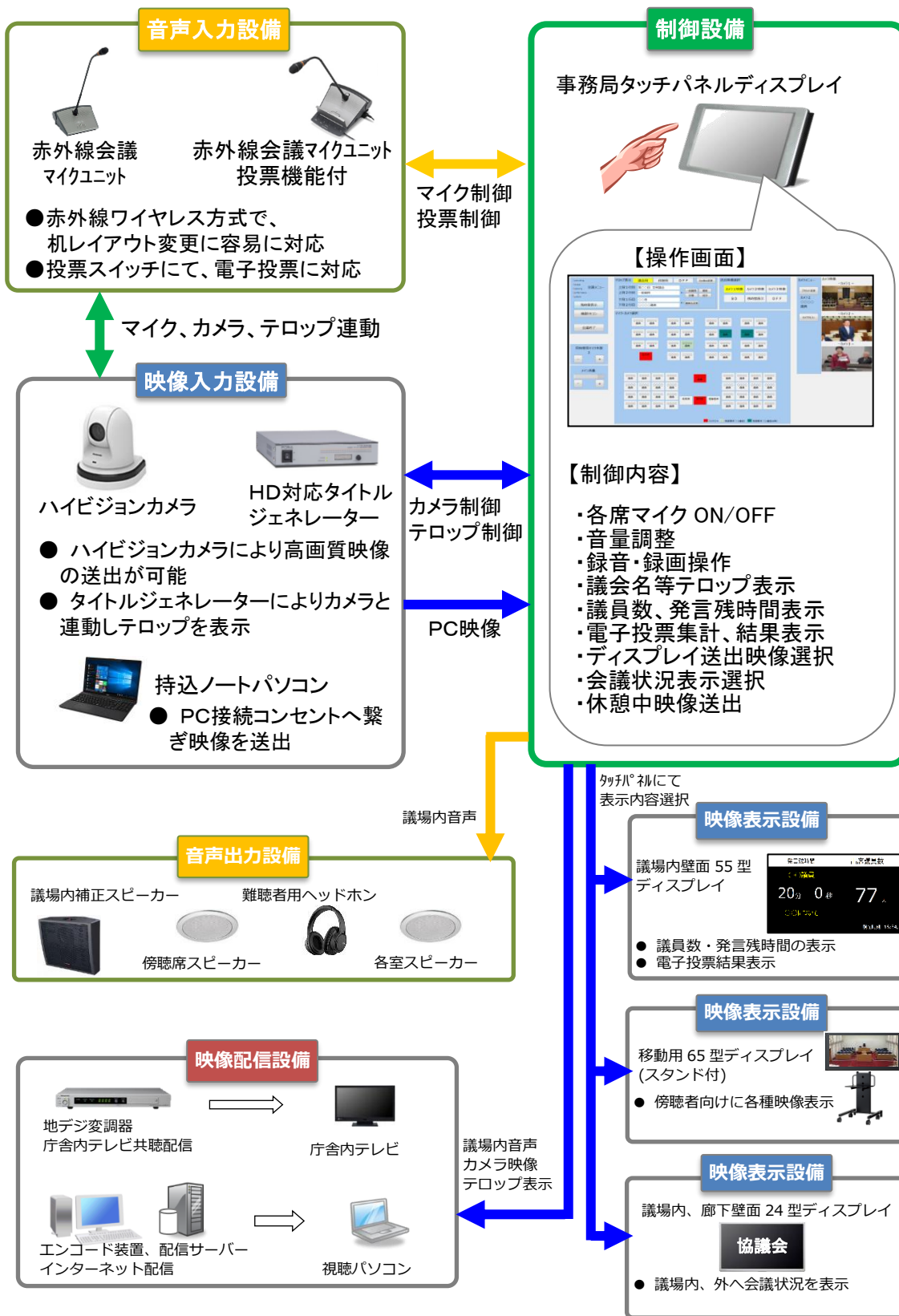
○本会議場映像システム

- ・映像・音響システムはワンオペレーションが可能なタッチパネル方式を採用し、フルハイビジョンカメラで撮影した映像を議場内・庁舎内設置モニター、インターネットに放映する。
- ・HLS配信により、マルチデバイスに対応する。
- ・分かりやすい議会運営のため、議場内に大型モニターを導入・設置し、資料の視覚化を進める。
- ・赤外線マイクシステム採用により座席配置の自由度を高め、本会議場の多目的を可能とする。

○電子採決・投票システム

- ・大型液晶モニターへの採決結果表示により、議員表決の明確化と公開性を向上する。
- ・起立を必要としない採決による議会運営のユニバーサル化。

■本会議場 音響・映像運用イメージ



■本会議場 議会運営システムイメージ

マイク・カメラシステム概要

●議会運営システム

ハイビジョンカメラ
会議ユニット

操作用タッチパネルモニター

送出映像

第2回・審判通告

〇〇君・有利投票

▶ **タッチパネルで議会運営を一括コントロール！！**
議会進行に合わせて、座席レイアウトに応じた画面構成で直感的にマイクON/OFF操作。1画面上に議会運営に必要な機能を集約しており、複雑なシステムも分かりやすい操作画面で一括コントロール可能です。

▶ **マイク・カメラ連動による1オペレーション！！**
マイクスイッチにカメラが連動し動作します。同時に自動で発言者名テロップを表示させます。これにより操作員1人で運営が可能です。ハイビジョンカメラにより高品質な映像で議会映像の配信が可能です。

▶ **議員数表示・発言残時間などの映像情報を見やすく集中コントロール！！**
議場内の必須設備となりつつある表示用ディスプレイをタッチパネルにてコントロールします。また、オプションにより電子投票・採決結果の表示も可能です。

制御ソフトウェア

- ・システムの制御は、汎用パソコンではなく専用のコントローラーにより制御します。WindowsのOS更新を不要とした制御ソフトウェアです。
- ・マイクON/OFFに合わせてカメラ連動・テロップ表示が可能。録音・録画のリモコン操作も可能です。
- ・議場内ディスプレイの表示映像切替（発言残時間、議員数表示、現在時刻、カメラ映像、B/D映像等）ができます。
- ・発言者名、発言時間のログ作成ができます。
- ・議会休憩中に、静止画等オリジナルの映像を送出することが可能です。
- ・開会ブザー、会議中表示灯の操作が画面上で可能です。

マイク・カメラシステム概要

● 議場運営に必要な機能をタッチパネルで一元管理可能です。

● **操作画面イメージ**

● **ドロップ操作** 議人名、議席名等のドロップをワンタッチ表示ができます。

● **カメラプレビューモニター** 議場カメラの映像をプレビュー表示します。

● **カメラリモコン** カメラのリモコン操作を画面上で行えます。

● **マイク選択スイッチ** 議場全席のマイク選択ができます。

● **カメラ全席録音確認** 議場全席の録音状態を確認できます。

● **録音終了表示** 録音終了の表示を行います。

- マイク選択ボタンに連動し、発言者カメラ撮影、発言者名テロップの表示が自動で動作します。
- 任意に表示したいテロップは、事前登録によりワンタッチで簡単に表示することができます。
- 議場内、傍聴席、控室等への音量の調整を画面上で操作できます。
- 配信映像の送出ON/OFF、「休憩中」のテロップ表示・休憩用コンテンツの送出ができます。
- カメラの撮影画面は運用中でも修正登録ができます。
- 座席レイアウトを数種類別なパターンで登録可能。（事前登録）
- 発言残時間表示は、任意の時間にブザー音を鳴らすことが可能です。

■本会議場 電子採決システム運用イメージ

- ① システム操作部の投票システム設定にて、大型ディスプレイへの投票表示方法を選択します。

<個別賛否表示 (参考)>



<無記名投票表示 (参考)>



- ② 投票開始前に、システム操作画面にて、投票開始ボタンを押します。
 ③ 議員席会議ユニットの投票ボタンにて投票を開始します。

投票ユニット



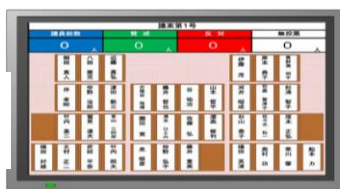
— 設置イメージ —

- ④ 投票が終了したら、システム操作画面にて投票終了ボタンを押し、集計を開始します。



- ⑤ 集計が終了したら大型ディスプレイに表示されます。

集計前ディスプレイ画面(例)



集計後ディスプレイ画面(例)



タブレット端末更新に係る基本的考え方

(ICT推進に関する議員アンケート結果調査から)

R1.11.22 議運・11.26 全協決定

■タブレット端末&クラウドシステムの使用継続

- 「議会ICT推進計画」の基本フレームに則り、継続して議会内（議員間）情報の一元化、議会および議員活動の積極的展開と事務の合理化・効率化を推進するとともに、町民との意見交換などに活用し、議会のオープン化を図るものとする。
- 資料を選別しながら電子化メリットを見極めながら進める。

▼導入・活用による成果（議会ICT推進計画から）

- ①紙資源利用等の削減 ⇨ 対導入前比 約 50%
- ②事務改善・効率化 ⇨ 議案等資料データ化・登録、議会だより編集
- ③情報のストック化 ⇨ 議案・資料のクラウド登録、電子図書室活用
- ④会議効率化・情報伝達の迅速化 ⇨ 資料の即時共有、メール活用
- ⑤町民との情報共有・提供 ⇨ 町民との意見交換・議員活動の充実

▼継続して活用するもの

- データのクラウド化 [議案等資料・電子図書室・掲示板]
- タブレット端末を利用した情報収集・発信力の向上
- 会議通知・各種式典等の案内通知の電子メール化
- 電子メールによるミーティング
- スケジュール管理・通知

▼今後の活用展望

- タブレット端末による会議（ネットミーティング）の実施
- 本会議場等における資料説明（プレゼンテーション）への活用

▼今後の運用ポイント(検証から)

①端末

- タブレット利用
～個別のスキルアップ・資料活用の必要性など働きかけも必要
- スマートフォンでのクラウド・メール活用
～活用方法の働きかけも必要
- コストを意識し「成果」を出していく

②クラウド

- クラウド(SideBooks)操作のスキルアップ
- 資料登録の改善(アクセス・検索を容易に)

③その他アプリ

- 議員 NAVI
～使い方レクチャーの必要もある

■更新年数

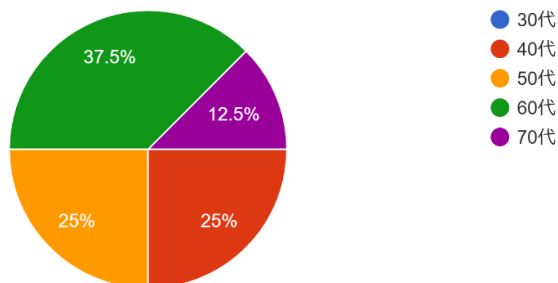
- 基本的には法定耐用年数(4年)とする(次回更新年月:令和2年5月～)

■更新後の台数

- 更新台数を20台とする(議員+事務局)
 - ・説明員用タブレット端末(現行3台)には通信機能を必ずしも必要としない
- 更新後の現行機材の一部活用
 - ・Wi-Fi機能を使用して庁舎内における活用を図る(ディザリング・新庁舎活用含む)
 - ～「傍聴者」・「説明員」・「視察対応用等」・「議員用庁舎内予備」8台

(参考)ICT推進に関する議員アンケート結果 2019.11.8-11.15

あなたの年代は
16件の回答

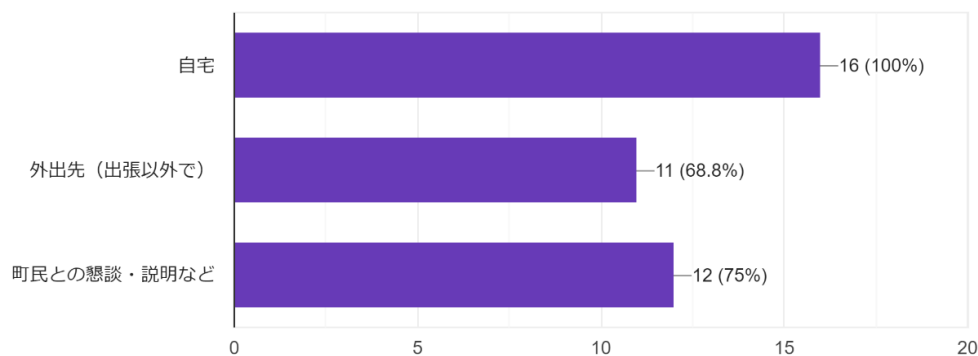


設問1 タブレットの利用状況について

1-①操作全般
16件の回答

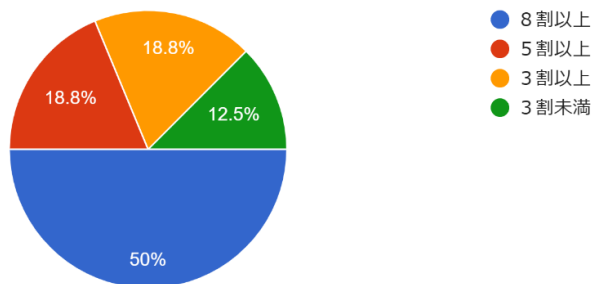


1-②タブレット利用の場面（議場等以外で） {複数回答}
16件の回答



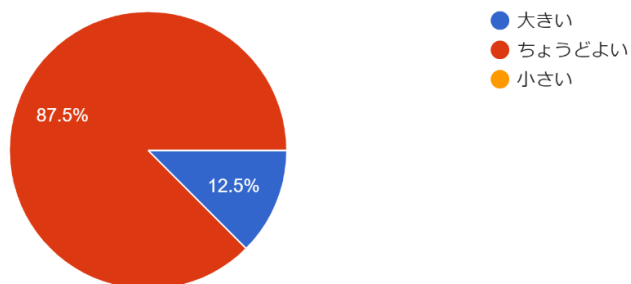
1-③ 普段使う資料のうちタブレット（電子資料）の活用程度

16 件の回答



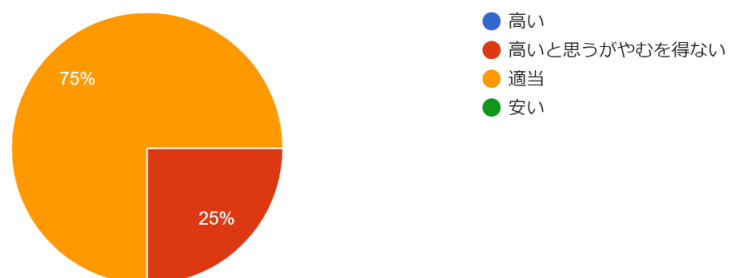
1-④ タブレットの大きさはどうですか

16 件の回答



1-⑤ タブレットやクラウド本棚の利用コストについてどう思いますか

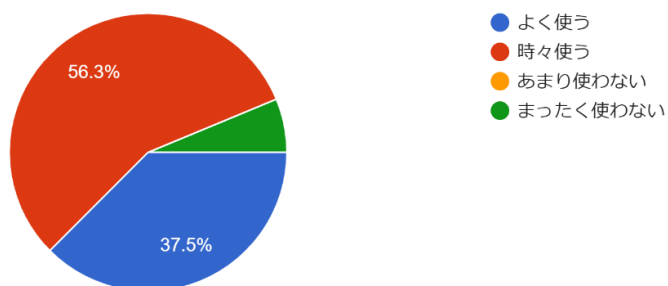
16 件の回答



設問2 タブレットの機能の利用状況

2-①電子メールの使用頻度

16件の回答

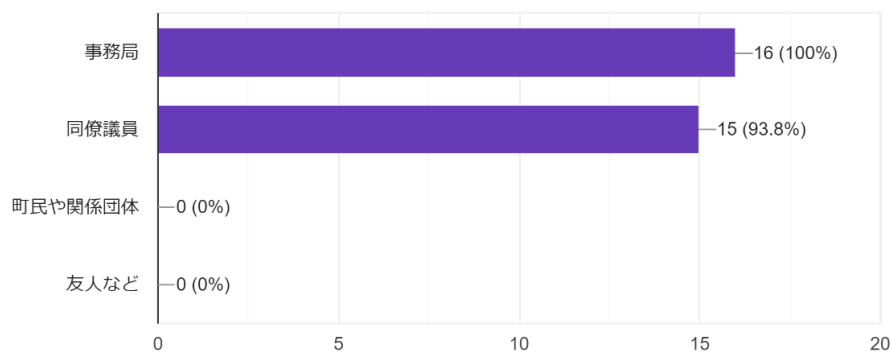


2-①で「あまり使わない」「まったく使わない」を選択した方はその理由をお書きください

○使う方法がわからない

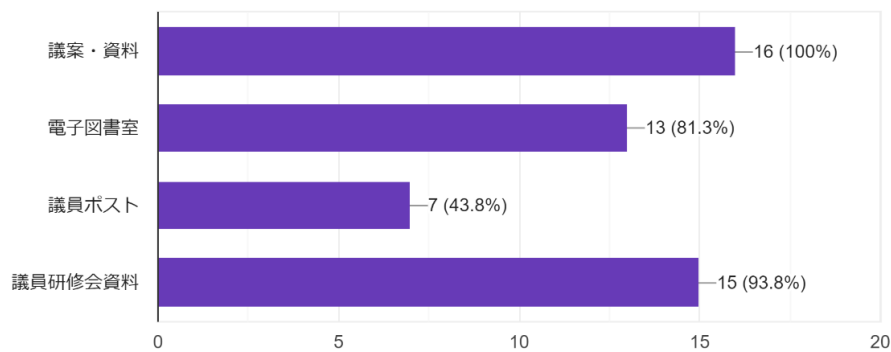
2-③電子メールを使う相手 {複数回答}

16件の回答



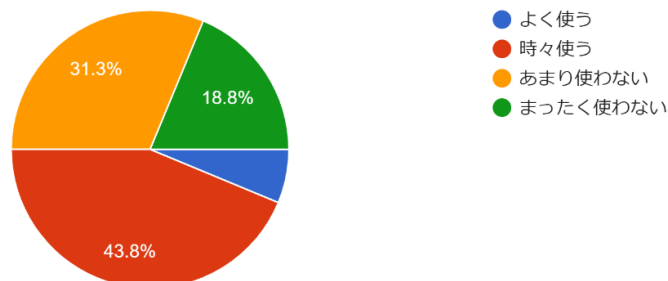
2-③よく使うクラウド本棚の項目 {複数回答}

16件の回答



2-④インターネット法令検索サイト『議員NAVI』の利用頻度

16件の回答

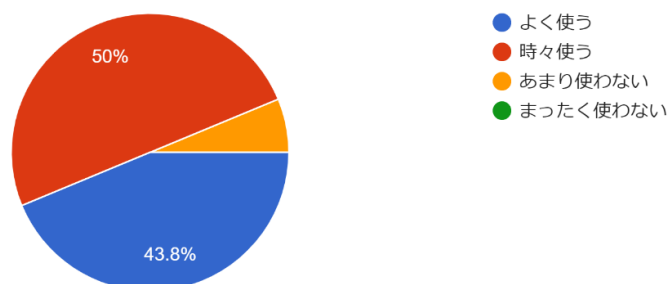


2-④で「あまり使わない」「まったく使わない」を選択した方はその理由をお書きください。

○便利だが、他の情報で。 ○利用する機会が少ない

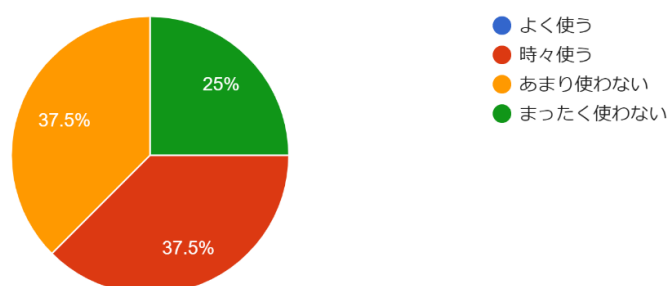
2-⑤インターネット閲覧の利用頻度

16件の回答



2-⑥写真撮影の利用頻度

16件の回答

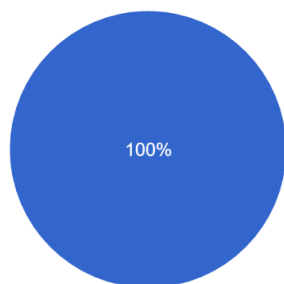


2-⑥で「あまり使わない」「まったく使わない」を選択した方はその理由をお書きください

○大きいので(2件) ○携帯でも写真を撮ることができるから ○スマホで撮る方が簡単(2件) ○スマホで撮影してドロップボックスで共有しているから ○スマホまたはカメラで撮影したものをクラウドにあげ、同僚と共有。

2-⑦カレンダー（Googleカレンダー）の利用頻度

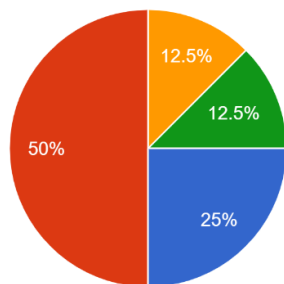
16 件の回答



- よく使う
- 時々使う
- あまり使わない
- まったく使わない

2-⑧議会の録画中継の視聴の利用頻度

16 件の回答



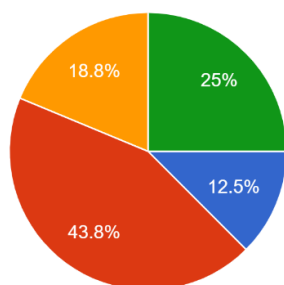
- よく使う
- 時々使う
- あまり使わない
- まったく使わない

2-⑧で「あまり使わない」「まったく使わない」を選択した方はその理由をお書きください。

○家PCで視聴。○自宅のパソコンで見る事が多いので

2-⑨SNS（Facebookやtwitterなど）の利用頻度

16 件の回答



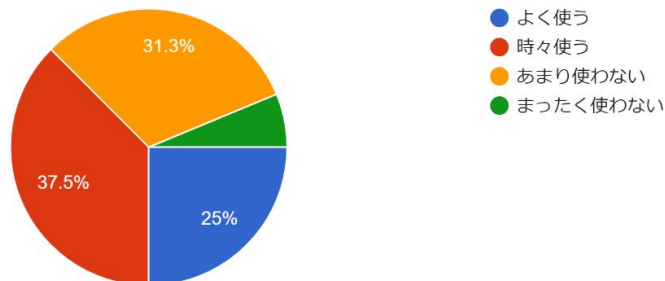
- よく使う
- 時々使う
- あまり使わない
- まったく使わない

2-⑨で「あまり使わない」「まったく使わない」を選択した方はその理由をお書きください。

○タブレットでは登録していないため ○公私の区別をつけることが難しいから
○スマホで行っていてタブレットでは操作していない。

2-⑩資料作成の道具としての利用頻度

16 件の回答



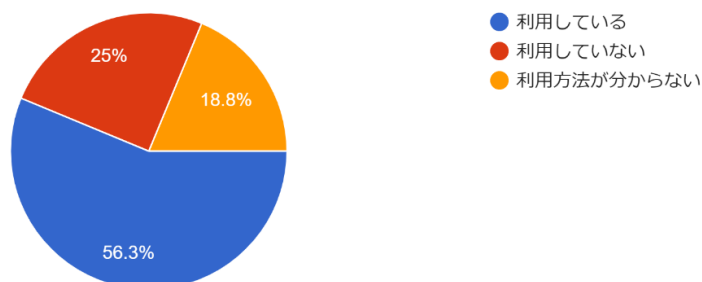
2-⑩で「あまり使わない」「まったく使わない」を選択した方はその理由をお書きください。

OPCの方が使いやすいため

入力する際にキーボードがあった方が早いため（PCで作成しデータをドロップボックスへ） パソコンを利用する

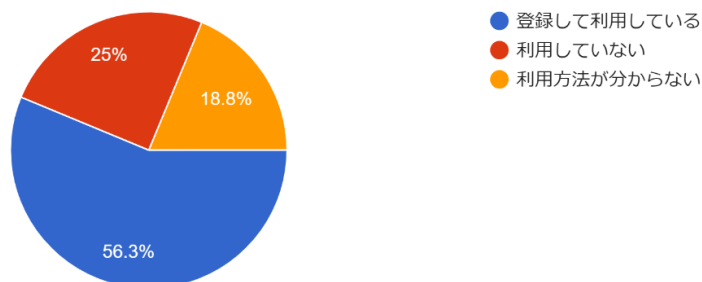
2-⑪貸与したタブレット端末のほかに、自宅のパソコンでスマートフォンでクラウド本棚を利用していますか

16 件の回答



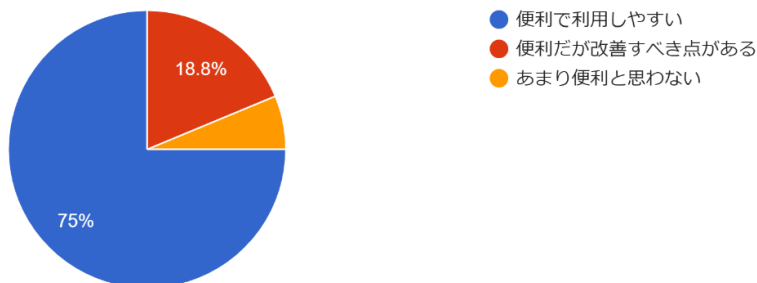
2-⑫貸与したタブレット端末のほかに、スマートフォンなどでタブレットの電子メールを利用していますか

16 件の回答



設問 3 資料の電子化について

3-①『クラウド本棚』全体について
16 件の回答



3-①の選択理由をお書きください。

【便利で利用しやすい】

- 置く場所を取らずどこでも調べられるのは便利です。
- 常に資料を手元に置いておける。

【便利だが改善すべき点がある】

- 探し難い事がある
- 必要な資料にアクセスしづらい

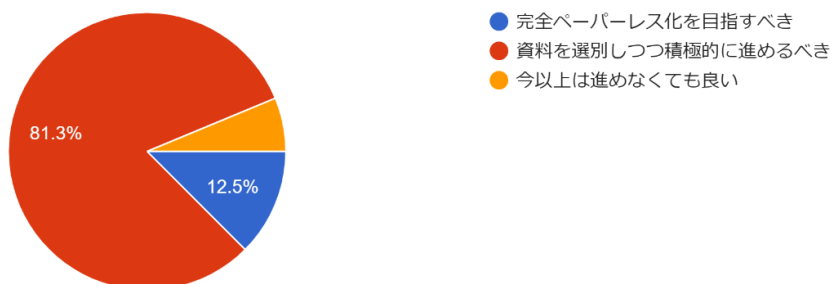
【あまり便利と思わない】

- 調べる時間の短縮、(過去の資料として活用)等

3-①で改善してほしい点がありましたらお書きください。

- キーワードですぐ調べられたら便利です。
- 大変かもしれませんがはっきりと所管課ごとに分けてもらえると嬉しい
- テーマごとにフォルダになっていない(日付ごと)ため、そのテーマの議事録を探すといたときには非常に使用しにくい。クラウド内のキーワード検索機能があるが表示されない。

3-②今後も資料の電子化・ペーパーレス化を進めるべきと考えますか
16 件の回答



3-②の選択理由をお書きください。

【資料を選別しつつ積極的に進めるべき】

- 慣れていない人にいきなり完全ペーパーレスだと戸惑うかと思います。
- 現状の併用が対応し易く良いと思う
- タブレット1台では、予算や決算審査の際についていけない（PCがもう1台あればいいが）。資料選別による積極的なペーパーレス化は進めた方がよいと思う。
- より町民に対し、迅速に対応できる

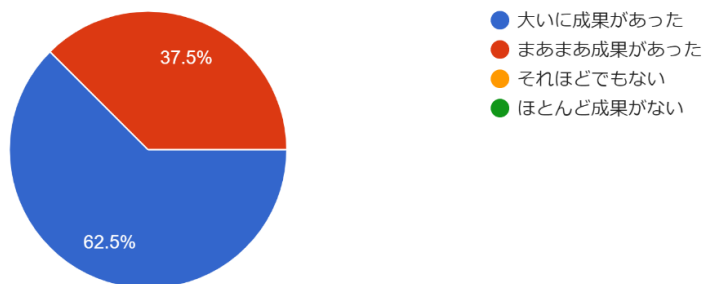
【今以上は進めなくても良い】

- 議案によってペーパーの要・不要を確認するなどペーパーの節約に努めている。完全ペーパーレス化は理想であるが、タブレットだけでは他の資料を見ることができず不便。現状のように紙も併用しつつ電子化に取り組むことで良い。

設問4 導入・活用による成果について

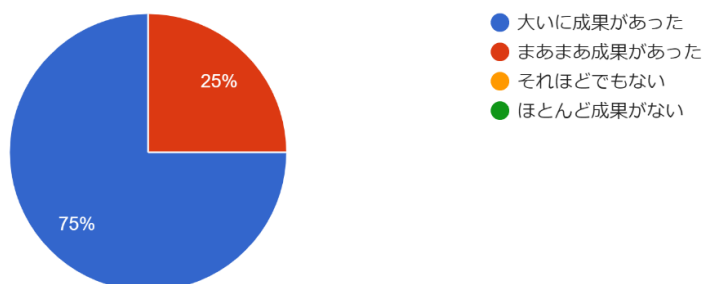
4-①紙資源利用等の削減（導入前に比べ約50%の削減です）

16件の回答



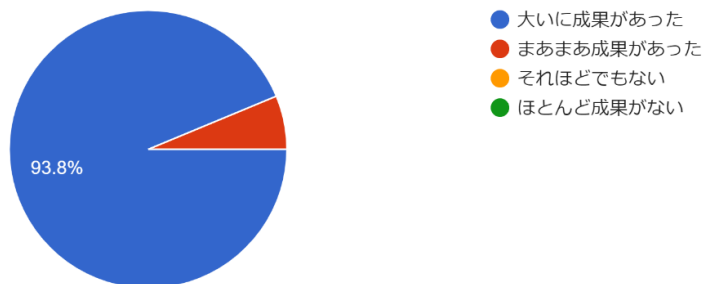
4-②事務改善・効率化（議案等資料のデータ化・登録、議会だより編集など）

16件の回答



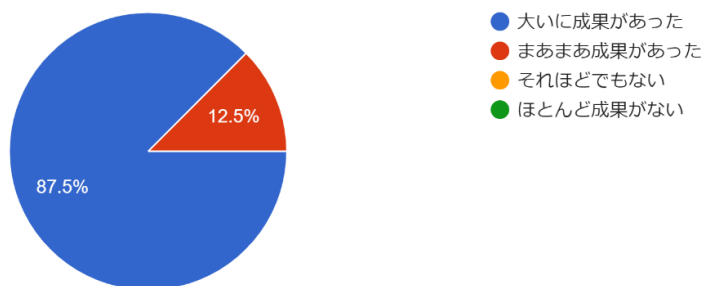
4-③情報のストック化（議案等資料のクラウド登録、電子図書室の活用など）

16 件の回答



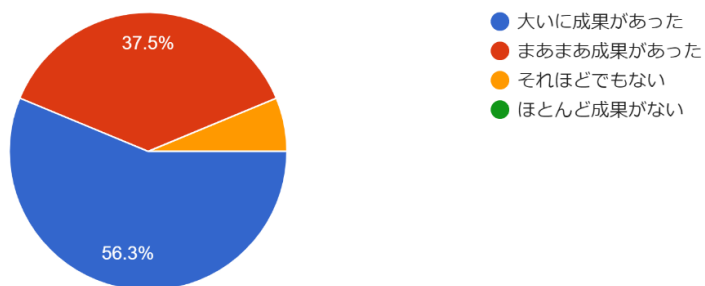
4-④会議効率化・情報伝達の迅速化（資料の即時共有、メール活用など）

16 件の回答



4-⑤町民との情報共有・提供（町民との意見交換、議員活動の充実など）

16 件の回答



設問5 今後の取り組みについて

5-① 今後ICTを活用した議会活動を進めていくために、必要と感ずることを選んでください。

順位	回答
1	議場や会議室内の無線ネットワーク環境の整備
2	本会議・一般質問などでの「タブレットを使った資料（フリップ）表示」
3	タブレットを使った「自宅にいながらミーティング」
4	執行機関（町など）側のクラウド使用
5	会議資料の説明ページを知らせる「通知機能」
6	操作や活用の研修・支援体制の充実
7	議員活動に役立つソフトウェア（アプリ）の充実
8	SNSの一層の充実
9	タブレットを使った傍聴者の議案提供（閲覧）

5-①で選択した具体的な機器・例・内容などをお書きください

【タブレットを使った「自宅にいながらミーティング」】

○災害時など、議員が登庁できない際にも協議等意思確認、意思決定できる仕組みが必要と考えるため

【SNSの一層の充実】

○LINEの活用を考えたい。小グループでの連絡、協議などには既読機能があるので便利だと思う。

5-②タブレット、クラウド本棚などで、改善・改良してほしい点があればお書きください。

（回答無し）

5-③ICT推進・電子化全般にご意見があればお書きください。

○使いこなせたらすごく便利なツールだと思うので使いこなせたい

○ICT導入目的はペーパーレス化だけではない。議員だけでなく議会事務局も事務の効率化が進んだ。今後はICTを活用した委員会ミーティングなどにも取り組み、新しい成果を生み出していきたい。

○今後新庁舎に移行した際の活用については議論が必要になってくると考えます。（例）議場での資料表示や決裁システムなど

○最初は、ICTに関して不安がありました。今は、ICT推進の重要性を痛感しています。

○得手不得手はありますが、ICT推進に取り組む議会の議員の力として協力しながら前進していきたいと考えます。



北海道芽室町議会

082-8651

北海道河西郡芽室町東2条2丁目14番地

<http://www.memuro.net/gikai/gikai.htm>

e-mail g-shomu@memuro.net

tel0155-62-9731 fax0155-62-9813